

令和5年度射水市民病院運営協議会

議事録（要旨）

日 時：令和6年2月5日（月） 午後4時00分から午後5時10分まで

場 所：射水市民病院 診療棟3階会議室

出席者：山城委員（会長）、西森委員、宮田委員、森本委員、小泉委員、田畑委員、鷺本委員、澤委員

当 局：島多院長、毛利副委員長、高川副院長、加治看護部長（代理出席：副部長）、宮本事務局長、小見福祉保健部長、糸岡事務局次長（兼医事課長）、倉町課長、三島検査科長、武田補佐兼総務企画係長、紺野補佐兼管財係長、柴田医事情報係長、泉主任

議 事：（1）令和6年能登半島地震に係る災害対応について（資料1）

（2）USBメモリー紛失に伴う対応について（資料2）

（3）射水市民病院経営強化プラン（素案）に関するパブリック・コメントの実施結果について（資料3）

（4）射水市民病院経営強化プラン（案）（資料4）

質疑応答

「資料1 令和6年能登半島地震に係る災害対応について」

委 員 今後の対応について、市の対策本部と十分な連携をとっていただきたい。

当 局 昨年12月にBCPの改定案を作成した。震災発生時には、病院を解放せざるを得ない状況であり、今後、院内アンケートの結果を踏まえてしっかり協議していきたい。

「資料2 USBメモリー紛失に伴う対応について（資料2）」

委 員 このようなことが起こると、市民の信頼を損なうことになる。しっかりと注意していただきたい。

「資料3 射水市民病院経営強化プラン（素案）に関するパブリック・コメントの実施結果について」

委 員 （意見のうちNo1に関連して）今回の震災を踏まえて、防災対策をしっかりとしていきたい。

「資料4 射水市民病院経営強化プラン（案）（資料4）」

委 員 令和6年度の給与費が増加した要因は何か。

当 局 人事院の勧告に準じた給与改定の反映及び令和6年度からはパート職員（会計年度任用職員）においても、手当の種類が増えるため、令和5年度と比較し、令和6年度は約1億円の増加となっている。

委 員 24ページに記載のある指定管理者制度は、公立病院ではどのくらい例があるのか。

- 当 局 県内では、氷見市民病院がある。
- 委 員 指定管理者制度の最後の段落で、必要に応じ指導を行うは誰が誰に対し行うものか。
- 当 局 市が指定管理を受けた業者に対し、適正な管理がなされるよう行うものである。
- 委 員 22ページの住民理解のための取組について、出前講座など実績回数だけでなく、実施した内容（受講者の反応等）も参考となるものなので、検証を行ってほしい。
- 委 員 22ページのコミュニティバスの更なる周知や活用などについて、市民病院にとってのコミュニティバスの重要性を踏まえて、関係者と協議していただくことが課題だと思う。
- 委 員 22ページの医師・看護師等の確保について、人材確保のための予算はどれくらいの規模で措置しているのか。また、職員満足度調査のアンケートについて、向上のために取り組んだ具体例があれば教えていただきたい。
- 当 局 人材確保については、人材紹介といったものの活用を新たに始めている。また、令和6年度の予算では人材派遣に係る予算を措置している。満足度向上に係る対応としては、設備等の老朽化に対し、予算の範囲内で対応している。
- 委 員 満足度に係るものとしては、休憩所があげられるため、検討されてはどうかと思う。
- 委 員 大学病院でも医師の確保が厳しい中、現在働いている医師を大事にしていだければと思う。
- 委 員 今後のスケジュールについてお聞きしたい。
- 当 局 昨年12月議会において、素案を報告した。その後、パブリック・コメントを実施し、意見を反映したところであり、3月議会の民生病院常任委員会において計画案を報告する予定である。
- 委 員 パブリック・コメントの閲覧の周知は、どのように行ったか。23ページのタスクシフティングはどのようなものか。また、職員満足度調査は、何点満点か。
- 当 局 市報や当院のホームページで、各地区センターや中央図書館において閲覧ができることを周知した。タスクシフティングについては、有資格者が本来集中しなくてはならない業務に集中できるよう業務を分担することで、負担軽減を図るものである。職員満足度調査については、5点満点である。
- 委 員 市政出前講座について、高齢者向けに印刷したものを配布しており、また依頼をする際にはお願いしたい。認知症の方の相談が増えており、退院の際にはご相談いただければ一緒に関わっていききたいと思う。
- 委 員 震災について、病院の被害はどうだったか。
- 当 局 比較的大きな被害はなく、通常の運営は行えている。

委員 一般会計負担の考え方について、独立採算制をどのようにして達成していくのか、難しいと感じた。

委員 今年4月から医師の働き方改革が適用されるため、色々な課題が出てくると思われるが、しっかり対応していただければと思う。